

日本ソフトウェア科学会論文投稿案内

(平成 18 年 4 月 1 日改訂)

(平成 20 年 4 月 1 日改訂)

(平成 21 年 6 月 4 日改訂)

(平成 22 年 7 月 22 日改訂)

(平成 23 年 9 月 27 日改訂)

(平成 23 年 12 月 16 日改訂)

(平成 27 年 1 月 21 日改訂)

(平成 31 年 1 月 21 日改訂)

[1] 論文原稿の準備

投稿論文は原則として、所定のスタイルファイルを用いて L^AT_EX にて作成してください。スタイルファイルは学会のウェブページより入手できます。スタイルファイルの使用方法や原稿作成時の諸注意については、上記のスタイルファイルのウェブページを参照してください。文献引用は論文執筆要項の指定に従ってください。

[2] 論文投稿

PDF フォーマットの投稿原稿，および

- 論文種別（研究論文／ソフトウェア論文／解説論文）
- 査読種別（通常論文／レター論文）
- 募集種別（一般論文／特集論文／特集推薦論文／推薦論文／大会同時投稿論文）
- 特集論文の場合は特集号名称，推薦論文の場合は推薦母体の名称
- 著者にソフトウェア科学会会員が含まれてい場合には「会員投稿」含まれていない場合「非会員投稿」と記載
- 題目（和文論文の場合は英文題目を併記）
- ページ数（レター論文の場合は投稿時に著者紹介を除いて刷り上り 6 ページ以下を厳守）
- 概要（和文論文の場合は英文概要を併記）
- 著者情報（氏名・所属・電子メールアドレス）
- 著者全員の連絡先（氏名・ふりがな・郵送先・所属・電話番号・会員番号）
- 確認事項（本投稿が二重投稿に該当しないことの確認）
- 投稿年月日

を記載したテキスト形式の「投稿メモ」（題目，著者，所属，概要は投稿原稿と同一としてください）を，募集種別に従った方法でお送りください。なお，投稿メモの詳細

は https://www.jssst.or.jp/edit/detail/submit_memo.html を参考にしてください。論文投稿規定に定めるように、著者にソフトウェア科学会会員が含まれているか否かによって掲載料が変わります。

- 一般論文は toukou@jssst.or.jp あてに電子メールでお送りください。
- 特集論文および推薦論文は担当編集委員あてに電子メールでお送りください。
- 大会同時投稿論文は大会ホームページにある案内に従ってください。

電子メールの事故に備えて、論文のもののファイル等は保存しておいてください。

大会同時投稿論文については、大会での発表を取り消すと、論文投稿も自動的に取下げになります。なお、大会同時投稿論文の投稿時には英語概要は不要ですが、最終原稿には英語概要が必要です。

[3] 論文受付

投稿を受け付けたら受付通知の連絡をお送りします。1週間以内に受付通知が到着しない場合は、投稿用の宛先アドレスおよび学会事務局 office@jssst.or.jp にご連絡ください。担当査読委員が決まったら再度連絡がございませぬ。

[4] 査読結果の通知と査読者よりの照会

査読が完了次第、連絡先の方に査読結果が担当編集委員より通知されます。照会と判定された場合、それに対する回答書を所定の期間（3箇月）内に担当編集委員までお送り下さい。その際、論文原稿を改訂した場合には改訂版最新原稿（変更箇所を回答書に明記）を、改訂のない場合には投稿時の原稿をあわせてお送り願ひます。回答書と論文原稿とともに PDF フォーマットにてお送りください。

原論文に変更を加える際、原論文の内容や構成を著しく変化させるような大幅な変更を加えることはできません（大幅な変更を加える場合には、新規論文として再投稿を願ひします）。

なおレター論文には照会はありません。一度の査読で採録か不採録かが判定されます。

[5] 採録決定後の手続き

投稿された論文が採録となった場合、担当編集委員より結果を通知します。投稿者は3週間以内に最終原稿を担当編集委員および編集委員長まで送付してください。通常論文の場合は「採録のためのコメント」（軽微かつ明確な改訂要求）が付記される場合がありますが、その場合はコメントに回答いただくとともに最終原稿に反映させて下さい。レター論文の場合は、改訂後の刷り上がりページ数も原則6ページ以内とします。改訂要求が満たされていないと判断された場合、編集委員会は採録を取り消すことがあります。最終原稿の確認後、編集委員長より採録通知がメールされます。それ以降の校正作業など論文印刷・発行にかかわる手続きについては、学会事務局の指示に従ってください。

不採録となった場合，編集委員長より不採録通知をメールし，理由をお知らせします．